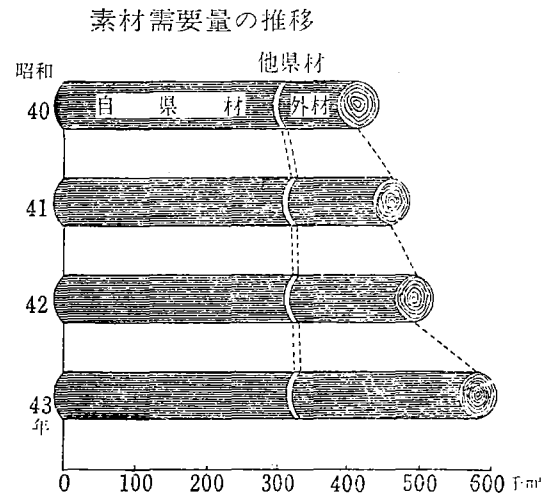


### 34. 主要林産物の生産と消費

本県の素材生産量は、年々わづかながら、増加しつつあり、その用途別をみると製材用が88.3%と大半を占め、県内消費量の63.5%をまかっている。一方、素材需要量についてみると、43年は583千m<sup>3</sup>で、前年にくらべ、18.7%増となり、この結果素材生産は素材需要の増大で較差は年々大きくなり、外材依存度を高めている。

本県の主要林産物である竹材生産量は、41年頃より減産であるが、全国第6位である。

(単位 1 000 m<sup>3</sup>)



年	素 材 生 産 量					
	総 数	用 途 別				
		製 材 用	パ ル プ 用	電 柱 用	坑 丸 太 用	そ の 他
昭和 39 年	339	284	37	0	1	17
40	353	302	31	0	2	16
41	359	316	26	0	2	15
42	361	318	26	0	1	16
43	368	325	25	0	2	16

年	素 材 需 要 量				製 材 用 素材消費量
	総 数	自 県 材	他 県 材	外 材	
昭和 39 年	387	287	9	91	377
40	410	307	5	98	402
41	461	320	9	132	438
42	491	321	9	161	458
43	583	328	8	247	512

年	薪 炭 生 産 量			竹材生産量
	木 炭	普 通 薪	し ば 薪	
昭和 39 年	t	1000束	1000束	束
40	8 239	1 059	68	476 000
41	5 875	1 089	56	444 900
42	5 264	1 033	185	484 000
43	5 271	933	95	393 000
43	3 677	782	22	356 000